

上高1兆5862億円、経常利益1330億円、純利益903億円で、減収となったものの、12期連続の増益を達成した。新型コロナウイルス感染症対策に伴い音配信で説明に立った同社社長の小林完満氏は、「営業面での活動止めや規模縮小などの影響を受けたが、これを機会に、非対面のリモート営業や、在宅勤務がしやすい間取りの住まいづくりの積極的な展開に意欲を示した。今期は前期内の業績予想について見直すところだ」。

建設事業では、完成工事高が前期の6097億円から511億円に減少して営業利益を下押しした。ただ、不動産事業の好調さが目立つ。比較的に好調な入居率を背景に、売上高が前期の9241億円から9736億円に増えた。入居者数は事業用で減少したが、居住用が増加したことで前期内に比べて全体では32万0619件から32万2591件に増えた。

大東建託は5月8日、20年3月期決算を発表した。売上高1兆5862億円、経常利益1330億円、純利益903億円で、減収となったものの、12期連続の増益を達成した。新型コロナウイルス感染症対策に伴い音配信で説明に立った同社社長の小林完満氏は、「営業面での活動止めや規模縮小などの影響を受けたが、これを機会に、非対面のリモート営業や、在宅勤務がしやすい間取りの住まいづくりの積極的な展開に意欲を示した。今期は前期内の業績予想について見直すところだ」。

大東建託
20年3月期

12期連続の増益

リモート営業推進を展望

21年3月期の見通しは、運賃資金は十分であり、当面は事業活動に大きな影響はない。ただ、新型コロナウイルス感染症対策の業績への影響の長期化を懸念し、主要取引銀行に500万~700億円規模のコミットメントラインの設定を要請している。

個々の主張を取り組みれば、CILT(直交集成材)の墨田区は印象的な「ROOF FLAG(ルーフラッグ)」賃貸住宅未

来展示場(東京・東雲)の

野広小路駅徒歩2分で、台

東区上野3丁目地内のビル8階に開設した。

更に同社は、5月7日に「新松江センター」をJR常磐線

徒歩2分の千葉県松江市新松

江線の新規コロナウイルス感

染症対策の緊急事態宣言の延

びに、周辺の文京区(谷根千

エリ)、荒川区の営業強化

が実現する。新型コロナウイルス感

染症対策として、ボンボン

ス飛沫や液体飛沫を抑える。

PCR検査による検査結果を即

時に、周辺の文京区(谷根千

エリ)、荒川区の営業